

<p>人が動く、国土が躍動する。</p> <p>国土交通省</p> 	<h1>みなと しみず</h1>	<p>発行</p> <p>中部地方整備局 清水港湾事務所</p> <p>清水港事務所 御前崎港事務所 下田港事務所</p>
--	----------------------	--

“国土交通ふれあい広場・ビジョン討論会” in 清水港



〈国土交通ふれあい広場の様子〉

国土交通省・地方自治体(東海4県、名古屋市)・地元経済界の関係機関が協働して、県境を越えた中部地方全体の目指す将来の目標を提案する「まんなかビジョン」を策定しました。このビジョンを通して、21世紀初頭の中部の骨格と地域づくりの具体的な姿を描き、国と地方自治体、地元経済界、住民が一体となって豊かな中部地方をつくりたいと考えています。

「まんなかビジョン」は、中部地方において総合的かつ効率的な広域行政を目指し、国民本位、地域本位の地域づくりを実現するために、今後の具体的な計画に対する

指針として、概ね10～20年後の中部地方将来像と地域づくりの目指すべき方向、その実現に向けた具体的な目標を示しています。

積極的に「まんなかビジョン」を地域に対して情報発信し、ビジョンに対する地元の皆様方のご意見をいただくと共に地域づくりの最先端で活動されておられる方や、地域づくりに関心のある方々などから意見を聞くため、11月4日(火)に静岡市清水のエスパルスドリームプラザにおいて、“国土交通ふれあい広場及びビジョン討論会”を開催しました。

国土交通ふれあい広場は、「まんなかビジョン」の重点プロジェクト等をパネル展示などで紹介すると共に、一般の皆様方からのご意見をアンケートによってたくさんいただきました。

午後から行われたビジョン討論会は、東海大学短期大学部東恵子助教授をコーディネーターに「港を活かしたまちづくり」をテーマに6名の発言者の皆様方からご意見をいただきました。また傍聴者の皆様方からも広範囲にわたるご意見が出されました。

討論会はドリームプラザ1階のオープンデッキで清水港を背景に開催し、潮の香り・潮風を感じつつ夕方には肌寒くなりましたが、港の特徴を十分活かした討論会となりました。

多くの皆様方からいただきました貴重なご意見は、ビジョンのフォローアップに反映されます。



〈オープンデッキで行われたビジョン討論会〉

現在の事業実施状況



〈クラブ船による浚渫状況〉

清水港



新興津地区では昨年、岸壁前面の泊地浚渫が終了し、現在は外港防波堤背後の泊地(-15m)を整備しています。

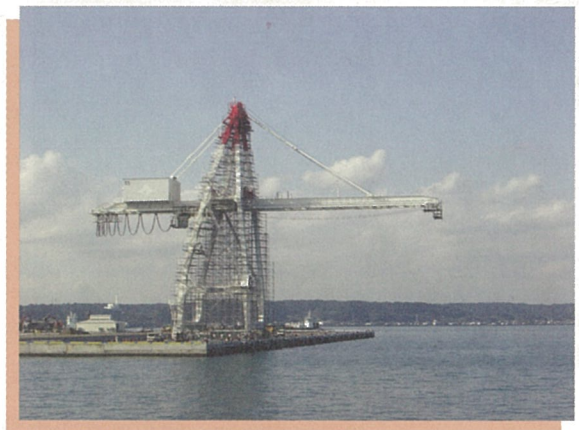
施工方法はグラブ浚渫船2隻にて浚渫を行い、土運船にて御前崎港へ運搬し、揚泥しています。

また、新興津防波堤延伸のためケーソン1函を三保ケーソン製作場にて製作しています。

御前崎港

今年の3月に完成した女岩岸壁(-14m)前面の航路泊地(-14m)浚渫工事が完了し、現在、防波堤(西)地区において築造工事と根固め・消波据付工事の2件の工事を行っています。

また、防波堤(西)で進めている藻場造成のアイゴによる食害防止対策として、既設スリット式ケーソン(7函)にネットを取付ける工事も完了しました。このネットは、築造工事で据付ける3函についても取付ける予定となっています。



〈女岩岸壁に設置された
ガントリークレーン〉



下田港



〈下田港の防波堤工事の様子〉

平成15年度は東防波堤のケーソン2函を製作し、11月に据付が無事完了しました。

今回据付けたケーソン1函の長さは約15mで、これにより防波堤の現在の施工延長は425m(東防波堤75m、西防波堤350m)になりました。

なお、完成後の総延長は900m(東防波堤400m、西防波堤500m)の予定です。



イメージアップ看板を“ベイステージ下田”に設置

11月10日にオープンした道の駅“開国下田みなと”は歴史交流館や海の交流館などがあり、その中心施設である“ベイステージ下田”の4階会議室兼展望室に、下田港事務所で建設中の外港防波堤の整備概要や防波堤の必要性などについて、一般の人に広く理解してもらうため看板を設置しました。

〈立体的なイメージアップ看板〉 →



女性ネットワークと『全国みなと地図』の協働制作



10月30、31日に新潟市で開催された“みなとづくり女性ネットワークフォーラム in 新潟”および“北東アジア港湾シンポジウム”において、女性ネットワークの全国各地の活動を紹介するパネル展示を総括的に紹介するための「全国みなと地図」の油絵(2m×3m)を女性ネットワークと当所職員・関係者として協働制作しました。

制作指導をしていただき、フォーラム・シンポジウムに出席された東恵子先生からは、「会場前に一同に並べられました展示を見て、シンポジウム参加者の皆様、また海外の方々にも感嘆していただきました。特に清水港湾事務所の皆様と手がけた全国地図はとても広い立派な会場に栄え、存在感をアピールすることとなりました。」とのうれしい報告をいただきました。

『全国みなと地図』は、当事務所にて静かに次の出番を待っています。



〈完成した『全国みなと地図』〉

清水興津FAZフェア開催

11月2日に清水興津国際流通センターで“清水港興津FAZフェア”が開催されました。

清水港は平成8年3月に輸入促進(FAZ)地域に指定されており、今年4月には新静岡市が誕生し、6月には新興津コンテナターミナルの一部供用が開始されるなど、清水港のさらなる発展が期待されるなか、静岡市民はもとより多くの方に輸入商品を紹介するとともに、清水港及び静岡地域の産業の活性化、経済の振興を図ることを目的として毎年開催されています。今年は、昨年より多い2万2千人の来場者で賑わいました。



当事務所も港の役割を紹介するパネルやビデオの放映、岸壁の施工手順のわかる模型を展示し、新興津コンテナターミナルの重要性をPRしました。



〈子供達に囲まれるベエズ〉

清水港海づり公園オープン！！

静岡市がメガフロート(大型浮体式構造物)を活用して整備していた“清水港海づり公園”が11月16日にオープンし、記念式典が行われました。

海に親しんでもらうためのこの公園には、親水広場や多目的広場などがあり、釣りエリア以外の入場は無料です。また、釣り具のレンタルや餌の販売もしているので、手軽に釣りを楽しむことができます。

公園には陸から直接行くことができないので、江尻船溜まり(JR清水駅東側)または清水マリンパーク(日の出埠頭)からの渡船を利用します。気象状況により休園することがありますので事前にご確認の上、お出かけください。[清水港海づり公園 TEL:0543-67-3075]

- ❄ 海づりエリア入場料 … 15歳以上:500円/小・中学生:300円/小学生未満:無料
- ❄ 開園時間 … 11月~3月:午前7時~午後5時/4月~10月:午前6時30分~午後6時30分
- ❄ 休園日 … 毎週水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月3日)
- ❄ 渡船の往復料金 … 12歳以上:200円/小学生:100円/小学生未満:無料



NEW!!わかふじ国体セーリング競技会 開催

9月13日～16日の4日間、御前崎港において“わかふじ国体セーリング競技会”が開催され、全国から選手、関係者及び応援者などが多数訪れ、連日、熱戦を繰りひろげました。

当事務所の監督測量船「まさき」と「ふじ」の両船も昨年のプレ国体同様、一般の人を対象にしたみなと見学船として参加しましたが、乗船できない人がたくさんでるなど非常に人気がありました。



みなとづくり見学会

みなとづくり見学会とは、地域コミュニケーション(広報広聴)活動の一環として、港に関する講座や実際に港を見学してもらい、国民のみなさんに広く“みなと”の果たす役割を理解していただくためにを行っています。



実施日	団体名
9. 5	御前崎・浜岡町合併協議会専門部会
9. 11	静岡市議会議員
9. 13~16	わかふじ国体セーリング大会
9. 18	しずおか女性の会
10. 10,16,17	静岡市役所職員
10. 24	玉川学園小学部
11. 5	伊東市立宇佐美小学校
11. 13	新湊市議会議員
11. 26	静岡市大河内学区連合町内会長及び各町内会長

(黒字：清水港 青字：御前崎港 実施)

管内の主な動き

10. 10	第26回静岡県地方港湾審議会	11. 4	国土交通ふれあい広場 ビジョン討論会(清水会場)
10. 13	まんなかビジョンパネル展	11. 15~16	日の出マリンフェア
10. 24	第3回清水港整備構想調査委員会	11. 16	清水港海づり公園オープン
10. 28	御前崎港防災会議		海の子フェスタ 2003
10. 31	新興津埠頭隣接海岸整備事業推進協議会 代表者会	11. 26	清水港FAZ輸入商談会
11. 2	清水港興津FAZフェア	11. 29	清水港市民フォーラム
	下田港東防波堤ケーソン据付	11. 29~30	産業フェアしずおか 2003

全国共通フリーダイヤル

海とみなとの相談窓口

おおいに よくなる みなと

0120-497-370



《受付時間》

9時～12時
13時～17時

※土・日・祝祭日を除く

- ・海やみなとの利用
 - ・総合的な学習時間
 - ・みなとの構想や計画
 - ・みなとの防災
 - ・海洋土木技術 …など
- その他、みなとに関する事は何でもお問合せください。

